

ジュニアリーダーとは？

ジュニアリーダー（JL）は、いろいろな子ども会からJLをやりたいという人が集まり、**札幌市子ども会育成連合会に登録**して、研修会などに参加し、子ども会に役立つ知恵や遊びなどを学びます。研修会で学んだことを自分の地区の子ども会に持ち帰り、レクやお泊まり会の時に役立てています。JLは**子ども会の盛り上げ役**なのです!! キャンプやお泊まり会などでレクをして遊んだり、みんな楽しんでます!



社本記者

現在、厚別区では小学5年生から大学1年生まで211人のJLが活動しています。JLになれるのは小学5年生からで、5年生以上ならいつでもなれます。JLには階級があり、研修を受ければ上がります。階級が下のうちは、上の階級の人が行うゲームなどを楽しむ側ですが、上の階級になって考える側になると、本当の楽しさが分かります。続けていくと、**友達も増えて、より楽しく**なりますよ!

今、これを見てJLになりたいと思った人は、すぐ札幌市子ども会育成連合会厚別区事務局（☎891-8008）に連絡を!! 今からでも間に合います!



高谷記者

ジュニアリーダーの研修を取材してきました!



朝の集いです。みんなでラジオ体操をしました。



いろいろなゲームに挑戦! 優勝チームで記念撮影、パチリ。



自分の考えを伝える練習のため、弁論大会があります。



山本の公園予定地を探検し、未来の公園について話し合いました。



いろいろなレク（ゲームや歌）をみんな楽しんでながら覚えます。



わたしたちが考える「未来の厚別」を、かべ新聞にしました。

編集後記



浅山 裕哉

(パークシティ子ども会)

たくさん子どもたちが子ども会に入って、ジュニアリーダーになってほしい! という思いで作りました。



榊 大和

(新さっぽろ子ども会)

記事を書き、普段なげなく読んでいる記事が、こんなにも大変な作業で作られているのかと感じました。



社本 希

(大谷地団地子ども会)

私たちの活動を記事に書いて、うれしいです。今回やってみて、とても良い経験になりました。



高谷 明歩

(くりの木子ども会)

自分が作った記事で、私たちがいる子ども会の活動を伝えられて、とても良かったです。

